

各施設で長寿をお祝いしました

デイサービス八重桜本店

【クローバーの会のコンサート】 九月四日

いつも色々な珍しい楽器を用意してくださるので、職員も一緒になつて楽しんでるコンサートです。演奏していただくのは馴染みの曲ばかりなので、利用者様も一緒に歌ったり体を揺すったりして楽しんでます。今回はお話しにも力を入れてくださって、利用者様はとても面白そうに笑っておられました。演奏に、歌に、お話しに楽しい時間はすぐに過ぎてしまいました。クローバーの会の皆様へ感謝です。



【敬老の日】 九月十六日

敬老の日のイベント企画で一番受けたのは、叩いてかぶってジャンケンポンでした。反射神経の良い職員を応援したり、叩かれるのを見て歓声をあげたり。

ゲームの後には、長寿のお祝いとして職員が作った色紙に手形を採らせてもらい、記念撮影をしました。全員へのプレゼントは、座布団やクッションです。座っていることの多い方に、普段の生活の中で使っていただけだと嬉しいはず。

楽しい時間はあっという間にすぎますが、敬老会を通じて皆様に感謝の気持ちを伝えられたのではないかと思います。これからも皆様に元気に八重桜を利用していただけよう、職員一同誠心誠意頑張ります。



【音楽セッション】 九月十一日



【おひるの会】を歌いました。

まだ厳しい残暑が続いていますが、音楽セッションでは秋の季節が感じられる音楽を用意していただきました。今回も道具を使いながら利用者様と一緒に歌っていただきました。中には椅子から立ち上がって熱唱したり、前に出てきて披露してくださいの方もあり、元気なお姿を見て音楽療法の効果を改めて実感しました。昔懐かしいお話しを聞いたり、それぞれに思い出されることなどもあったので

馳せ走る 食の匠 のひとりごと

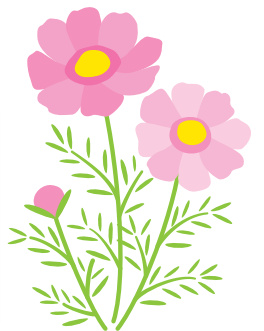
孤食の防止

来春オープン予定の「L・ファミリア モア八重の家」では、食事はビュッフェ方式なのでその勉強も兼ねて最近「ザ・めしや」という大衆食堂で昼食することが多いのですが、高齢のご夫婦や高齢男性一人の姿を良く見掛けます。やはり自宅での食事の準備が億劫になってきているのでしょうか。一人暮らし高齢者の殆どが孤食になって、その結果食

西 勝康

多様性が乏しくQOL(生活の質)が低く、うつ傾向にあり、BMI(肥満指数)が低いことが解っています。更に栄養バランスが崩れ虚弱体質化が進むということになります。

食事が提供され他の人たちと食卓を囲むという機会のある共同生活なんかも一人暮らし高齢者の生活様式の一つになってほしいのでは...と思いますね。



デイサービス八重桜 朱雀



「紙皿ピンポンお月見パージョン」 九月十三日

中秋の名月は、とても綺麗ですね。電気の無い時代から月を眺めることが続いているのを考えると、人はとても月が好きなんですね。ということと、普段しているレクリエーションをお月見パージョンに進化させました。皆様、奮って参加していただき、大好評でした。月見の話をすると、「月見饅頭、月見酒がほしいー」というお言葉がありました。また、色々なパージョンを考えて、一緒にしましょうね。

「敬老の日」 九月十六日

「平成」が終わりましたが、日本は戦争が無く、平和な「平成」の時代でした。そんな素敵な時代を作ってください。た世代の方々への感謝の意を込め、敬老会を開催させていただきました。八重桜朱雀館からは、手さげカバンをプレゼントさせていただきました。また、長寿の節目の方には、本人の手形入り色紙をプレゼントさせていただきました。これからも、末永くご健康とご多幸をお祈り申し上げます。そして、私たちの良き道しるべとして一緒に居てくださいね。



「アルペッジョ演奏会」 九月十七日

アルペッジョ演奏団さんが来てくれました。「高原列車はいく」、「天城越え」、「上を向いて歩こう」、「明日があるさ」、「川の流れるように」、「どんぐりころころ」、「青い山脈」などの皆様ご存知の曲ばかりで、利用者様も生バンドでカラオケをされているかのようで、大きな声で歌っておられました。毎回思いますが、やはり生演奏は迫力が違いますね。いくら聞いても聞き飽きない、いつまでも聞いていられる、もう終わり？じゃあアンコールをしようとなってしまいました。



デイサービス八重桜 押熊



「オアシスのコンサート」 八月二十一日

ギター二名、マンドリン三名と司会兼ボーカルの方の六名で来ていただきました。司会の方は、ラジオのアナウンサーもされていた方で、テンポ良く進行していただきました。「真つ赤な太陽」から始まり、「恋のバカンス」「お久しぶりね」など昭和のヒット曲が続き、「われは海の子」「みかんの花咲く丘」などの唱歌も織り交ぜての演奏です。利用者様も、よくご存知の曲は一緒に歌っていらっやいました。ボーカルも歌いやすいようにリードしていただいたので、皆様も楽しく歌えたようです。最後は「ふるさと」のアンコールで終わりました。

「ギターコンサート」 九月十一日

利用者様は音楽が大好きで、毎回ボランティアさんが演奏されるのを大変楽しみにされています。今回は、男性二名のギター演奏でした。いつも色々なボランティアさんに来ていただいています。それぞれに特色があります。お話し上手で笑いをとったり、体を動かすように体操を取り入れたりと。今回は皆様で歌で参加してもらえようとして、「高校三年生」「銀座の恋の物語」「瀬戸の花嫁」等の歌謡曲を多くしたプログラムを組んでいただきました。おかげで、皆様もたくさん歌えたようでした。



「敬老の日」 九月十六日

年間を通じて三本の指に入るくらい大事な日である敬老の日のイベントです。見て、食べて、プレゼントを受け取って喜んでいただくというところになりました。まず見てもらう出し物では、皆がアフロヘアーのカツラを被り仮装して歌いました。食べてもらったのはプリンアラモード。皆様のフルーツを食べたいという要望から決まりました。そして長寿のお祝いと敬老のプレゼントには、職員が折った折り紙にコメントを添えてお渡ししました。プレゼントの中味より、コメントの言葉の方が喜ばれたようです。



デイサービス八重桜 平城

【硬筆練習会】 九月八日



今日のレクリエーションは硬筆練習です。まずは夏目漱石の「こころ」より抜粋した文章を書き写します。意外といっちは失礼ですが、皆様しっかりとした文字を書かれていました。鉛筆の使い方も合格、普段は物静かに過ごしている男性利用者が一字一字丁寧に書いておられる姿が印象的でした。次に簡単な漢字の書き取りをしてみました。指を動かすことにより脳は活性化されるといいます。このようなレクリエーションで利用者様の元氣な生活をサポートしていきたいと思っています。

【微笑みがいっぱいネイルアート】 九月十八日



ネイルアート、男性には関心が薄いことがらですが、女性にとつては年齢に関係なく興味津々ですね。今日も先生にお越しいただいて利用者様にネイルアートをしていただきました。ツイザーを使ったかなり細かい作業です。完成した利用者様からは歓喜の声が聞こえてきます。そのあふれんばかりの笑顔に満足されている様子が伝わってきます。最後の記念撮影でも皆様の可愛い笑顔でいっぱいでした。これからも素敵な企画を提供させていただきます。くまに頑張ります。

【敬老の日】 九月十六日

六万七千八百二十四人。これは何の数字かお判りでしょうか？ 厚生労働省が九月十五日に発表した百歳以上の高齢者の人口です。調査を開始した昭和三十八年度は百五十三人だったそうですから、その長寿化は目を見張るものがあります。そして今日は敬老の日です。我々が享受している豊かな生活は、戦後の混乱期を生き抜き高度成長期を支えてこられた方々のご苦労のおかげです。その感謝の気持ちを込めて「米寿」「傘寿」「卒寿」の皆様にも、ご自身の手形の入った色紙を進呈させていただきます。今までの人生の軌跡を振り返りつつ、笑顔で次の節目への門出に、スタッフ一同ほかの利用者様と共に祝いさせていただきます。



一人暮らし高齢者の理想の住宅

現在来年の三月オープンに向けて「L・ファミリーモア八重の家」の入居者募集を始めているところです。募集の対象は、今回は要支援1から要介護2程度の軽度の要介護の方たちに絞らせていただいています。

桜の広場

にあります。高齢者の一人暮らしには認知症の進行によって引き起こされるトラブルや孤独死などの問題が付きまといまいます。

国が推し進めている地域包括ケアシステムの整備もはかばかしくなく、地域や民間の見守りサービスには様々な種類がありますが、できることには限界があります。高齢者の一人暮らしを支えるには最も良い方法は、自分らしく暮らせる高齢者集合住宅となります。

他方、市内には十三か所（総戸数四百五十五戸）しかありません。更に入居するには所得制限や諸々の条件があつて誰でもという訳にはいきません。

自由な生活を妨げるような規則も少なく、しかも日々の安否確認、健康管理のサービスやリハビリやサークル活動もできるような集合住宅が安全に提供されるのが理想です。

その一方で単身高齢者の数は全国では二〇二五年には七百万人と推計され、昭和五十年頃の十倍にもなります。

奈良市も例外ではなく急速な増加傾向にあります。

今月の名言格言

自動車が走ることは複雑なことだ。
しかし人間が歩くことの複雑さには遠く及ばない

谷川 俊太郎

西 勝康

社員投稿欄

「祖母の言葉」



越智 孝志

私が介護職に就ききつかけとなったのは、亡くなる前に話していた祖母の「お前は優しいからお年寄りに親切にする仕事に似合っているんじゃないかな。」という言葉でした。

八重桜で働かせていただく前は工場勤務でしたが、やり甲斐や通勤時間の関係で転職を考えていました。介護職には以前より興味がありましたが、人付き合いが得意ではないため、人様のお世話をさせていただく仕事に務まるのか自信がありませんでした。以前と同じ職種に携わる事を検討していた時に、ふと祖母の言葉を思い出し、まずは挑戦してみようと考え出会ったのが八重桜でした。

八重桜に入社させていただいてから二年が過ぎましたが、未経験で自信もなかった私が頑張れたのは、御利用者様の感謝のお言葉や上司や先輩方の気遣いの言葉のおかげだと思います。まだまだ至らぬ点が多々ある私ですが、御利用者様への尊敬の気持ちと八重桜でお世話になっている方々への感謝の気持ち

を大切に、これからも八重桜で邁進致します。



俳句教室発表句 (敬称を略します)

秋来たよ 秋刀魚高いし 鯖食べよう

中井 靖枝

今年の秋刀魚は値段が高かったですね

露に濡れ 色とりどりの 菊の花

阿古井 順子

キラキラ輝く様子がとても綺麗ですね

月に通信 地上の出来事 すすきの姫

土田 瑞枝

今年も時代のたつのが速いですね

体育の日 娘と二人 散歩する

中嶋 かほる

実現するといいですね

夕焼けに 稲穂がおじぎ 秋感じ

中川 春子

もうすぐ稲刈りの時期ですね

いつも来る 孫娘まつ おばあさん

吉田 ヤスノ

いつも来てくれる孫娘を想った素敵なお句ですね

秋の夜 秋刀魚あてで 一人酒

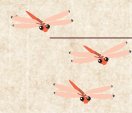
丸谷 正子

秋刀魚をあてで一人酒は秋を感じますね

彼岸花 令和の空や 雲静か

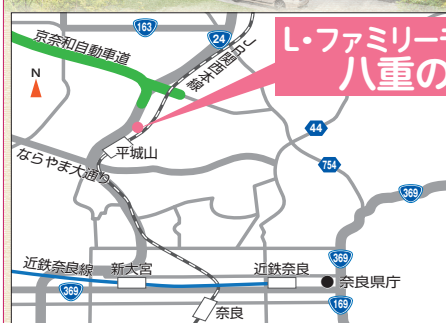
豊崎 千代子

令和と秋を組み合わせてくれた素晴らしい句ですね



JR平城山駅前に 来春3月オープン (令和元年10月より現地にてモデルルーム公開中!)

人生百年時代 独りじゃない一人暮らしを始めよう!



L・ファミリーモア 八重の家

サービス付き高齢者向け住宅

デイサービス併設

L・ファミリーモア 八重の家

お問い合わせ先 株式会社 八重桜 (担当: 大堀) ☎0120-27-3205 受付時間 9:00~17:00